

せん「自己研鑽」の環境 づくりをアピール

全国福祉用具専門相談員協会（略称「ふくせん」、岩元文雄理事長）は6月23日、都内で定時総会を開催した。役員辞任に伴い、テクノエイド協会常務理事の長田信一氏と福祉住環境コーディネーター協会専務理事の清水まり子氏を新任理事に選任した。そのほか今年3月に宮城県ブロック（ブロック長「シェー・シ

）「福祉用具専門相談員の自己研鑽を支援する環境づくり普及・啓発運動」は、介護報酬改定で福祉用具専門相談員に自己研鑽の努力義務が法定化されたことを受け、地域における研修機会の確保や自己研鑽に努める専門相談員を適切に評価する仕組みづくりなどを柱に実施される。総会では参加者全員でアピール文を読み上げ、自己研鑽支援の環境づくりに取り組むことを表明した。



総会参加者で自己研鑽支援の環境づくりに向けたアピール文を読み上げた